

会場受講

オンライン受講



実務に強い！ 原価マン養成講座

現場の改善をリードし
会社の収益体質向上を推進できる
実務に強い原価マンを養成

厳しい経営環境が続くなかで、損益分岐点を下げていかに儲かる工場を創っていくかは、現場の改善を経営的に評価して原価改善を推進していく知識を持った原価マンの腕の見せ所です。本講座では、より儲かる工場を創るための具体的な知識を修得して、現場の原価改善活動を修得して、現場の原価改善活動を自らリードしていく「実務につよい原価マン」を養成していきます。

コース概要

本講座では内容を「基本編」「実践編」「応用編」の3つに分類し、各コースに応じた内容を座学だけではなく、演習を通して理解・習得して頂く構成となっています。主な内容は以下のような講義+演習としています。

基本編

原価計算・標準原価管理を通して原価の基礎知識を学んで頂きます。またCVP分析による損益分岐点管理・原単位管理、トヨタ式原価管理活動の考え方の基本を通して原価管理の3本柱の基礎（原価企画、原価維持、原価改善）を理解して頂きます。

対象者：原価・経理担当者、製造関連部門監督者

実践編

実際原価計算と標準原価計算から原価計算の流れと結果の活用をつかみ、また不良率改善・リードタイム短縮の経営効果を理解することで更に原価改善を進める方策、原価マンがリードする原価改善のコツを修得して頂きます。

対象者：原価・経理リーダークラス、製造関連部門管理者

応用編

CVP分析を活用した利益計画策定、投資採算性評価、部品の内外製決定など原価企画を中心としてトヨタ式の原価管理活動の中核を理解して頂くと共に、管理会計システムの経営管理システムへの活用して自社に適した管理会計の仕組みを検討して頂きます。

対象者：原価・経理管理者クラス、製造関連部門幹部職

ご参加いただきたい方

- 長年原価を計算し知識はあるが、現場の改善をリードして成果を出していきたい実務担当者
- 現場改善を進めているが、経営への影響を把握し更なる成果を出していきたいと考えている方
- 初めて原価計算をする実務担当者、工程管理や工場管理などの工場管理部門につく管理者
- トヨタ式の原価改善や先進的な原価計算システムについての知識を得て自社の原価改善方法をさらに良くしていきたい方

実務に強い！「原価マン」養成講座

—原価の考え方から原価計算の仕方、原価のイロハを
学び、日々の業務をブラッシュアップする—



基本編
(Essential Course)


厳しい経営環境が続かなかでいかに儲かる工場を創っていくかは、原価を計算し工場の収益状況を把握している原価マンの腕の見せ所です。原価計算して経営分析するスキルから、より儲かる工場を創るための具体的な知識を修得して、現場の原価改善活動を自らリードしていく「実務につよい原価マン」を養成していきます。

こんな方にオススメ！

- 原価の概念はなんとなく分かるが、根本的な理解ができていない
- 原価の構成から原価計算のやり方など原価のしくみを基礎から学びたい
- 新しく原価を担う部署に配属された
- 原価の知識が要求される役職になった

カリキュラム

1. 企業活動と原価管理、実務に強い原価マンに期待されること
2. 原価の基礎知識（原価計算の目的と原価の構成要素）
演習  ①コスト競争力とは？自社の原価構成と強みは何か？
②原価計算ステップの概観
3. トヨタ式原価管理活動の考え方の基本
演習  原価計算と原価差異分析の基礎
4. CVP分析による固定費と変動費の管理、損益分岐点の計算
5. CVP分析を活用した利益管理

- 演習  ①工場の損益分岐点を計算しよう
②製品別限界利益と生産の関係

開催日時

2022. **7.15** (金) 10:00~17:00

会場：中産連ビル研修室（名古屋市東区白壁 3-12-13）

講師

■足立 直樹 氏
（あこう管理会計コンサルティング
LLP 代表 / 名古屋工業大学客員教授）

■梅田 浩二 氏
（あこう管理会計コンサルティング
パートナー / 名古屋市立大学研究員）

実務に強い！「原価マン」養成講座

—原価計算して経営分析するスキルから、より儲かる工場を創るための具体的な知識を修得する—

実践編
(Executive Course)

厳しい経営環境の中でも工場は現場改善を進めていきます。現場の品質改善やリードタイム短縮およびコスト改善を継続的に行って成果を出していくには、原価を把握している原価マンがリードすることが成功の秘訣です。原価計算から管理会計の基本的な考え方および原価システムの先進事例など製造業の実務に生きる原価改善方策を学び、自ら考え・行動する「実務につよい原価マン」を養成していきます。

こんな方にオススメ！

- ✓ 経營業務の役割として原価を計算しているが、原価計算結果をどのように経営改善に役立てていくのか理解したい
- ✓ 現場の原価改善を実務的にリードするスキルを身につけたい
- ✓ 品質改善やリードタイム短縮がどのように、工場の利益や運転資金の改善につながるのか理解したい
- ✓ トヨタ式の原価改善方策や原価マンがリードする原価改善のコツを修得したい

カリキュラム

1. トヨタ式原価管理の実践（原価企画・原価維持・原価改善）


演習  自社の原価改善活動をふりかえる

2. 原価計算の流れと結果の活用

演習  原価計算と原価差異分析の基礎

3. 現場の原価改善をリードする方法

4. 不良率改善・生産リードタイム短縮の経営効果

演習  不良率改善の利益への影響を考える

5. 更に原価改善を進める方策・原価マンがリードする原価改善のコツ

演習  自社の原価改善活動を更に進化させる方策を考える

開催日時

2022. **9.14** (水) 10:00~17:00

会場：中産連ビル研修室（名古屋市東区白壁 3-12-13）

講師

■足立 直樹 氏

（あこう管理会計コンサルティング
LLP 代表 / 名古屋工業大学客員教授）

■梅田 浩二 氏

（あこう管理会計コンサルティング
パートナー / 名古屋市立大学研究員）

実務に強い！「原価マン」養成講座

—原価計算から管理会計の考え方および先進事例から
自社の「原価の考え方」と「原価低減」を創る—

応用編
(Professional Course)

原価の構成や原価改善活動の状況など、自社の状況を振り返りながら新製品の原価企画の方法や損益分岐点管理はどうしたらいいのかを考えていきます。トヨタ式の原価管理の考え方や自社に合う管理会計の構築など「実務に強い原価マン」に必要な知識を修得していきます。


工場の管理部門の方も、原価計算結果を活用していく知識を得ていただければと思います。

こんな方にオススメ！


- 利益計画の策定方法を修得したい
- 設備投資の採算性評価や部品の内外製決定など、経営判断をサポートできる知識を習得したい
- トヨタ式原価管理の考え方、原価企画や管理会計システムを経営システムに進化させた事例を学びたい
- 自社に適した管理会計の仕組みを検討していきたい

カリキュラム


1. CVP分析を活用した利益計画策定

演習  経営環境の変化を折り込んだ工場利益計画の


2. トヨタ式の原価管理活動の中核（原価企画を中心として）

演習  新製品の原価をどのように創りこんでいくか

3. 投資採算性評価

演習  機械装置を新たに導入する場合の採算性と安全性の評価

4. 部品の内外製決定

演習  部品を外製（調達）から内製に切り替えるべきか考える

5. 管理会計システムの経営管理システムへの活用

6. 自社の管理会計システムを考える

開催日時

2022.11.22（火）10:00~17:00

会場：中産連ビル研修室（名古屋市東区白壁 3-12-13）

講師

■足立 直樹 氏

（あこう管理会計コンサルティング
LLP 代表 / 名古屋工業大学客員教授）

■梅田 浩二 氏

（あこう管理会計コンサルティング
パートナー / 名古屋市立大学研究員）

「原価マン養成講座」参加要項／参加申込書

1. 全3回コースをお申込みいただく場合

2. 各コースを単体でお申込みいただく場合

申込み例	<p>パターン①：各コースを通じて同一の方が参加する場合 (基本編・実践編・応用編 — Aさん)</p> <p>パターン②：各コースの内容に応じて参加者が変わる場合 (基本編 — Aさん 実践編 — Bさん 応用編 — Cさん) (基本編 — Aさん 実践編 — Bさん 応用編 — Bさん)</p>	<p>パターン①：1コースのみのお申込み (基本編 — Aさん)</p> <p>パターン②：2コースのお申込み (基本編 — Bさん 実践編 — Bさん) (基本編 — Bさん 実践編 — Cさん)</p>
参加費	<p>中産連会員 82,500円(税込)</p> <p>中産連会員外 93,500円(税込)</p> <p>※全3回コース合計料金</p>	<p>中産連会員 33,000円(税込)</p> <p>中産連会員外 38,500円(税込)</p> <p>※各コース1名様料金 ※結果的に全コースをお申込みいただいた場合でも、一括でのお申込み以外は上記参加費となりますのでご了承ください。</p>
申込方法	<p>下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにFAX(0120-342-740)にてお申込みいただくか、中産連ホームページ(www.chusanren.or.jp)よりお申込みください。</p> <p>※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ずご記入ください。</p> <p>※コンサルタント及び教育機関の方のお申込みはお断りしております。ご了承ください。</p>	
受講までの流れ	<p>【会場受講】請求書・受講票を開催日2～3週間前に申込責任者宛に発送いたします。</p> <p>【オンライン受講】①テキストと請求書を開催日の約1週間前に申込責任者宛に発送いたします。</p> <p>②参加者用URL・ミーティングID・パスワードを開催日の約1週間前に参加者宛てにメールにてご案内いたします。</p> <p>※配信システムはzoomを使用します。zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。</p> <p>※接続が切れないよう有線LAN環境での受講、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。</p> <p>※接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証いたしませんのでご了承ください。</p> <p>※IDを共有してのご利用や画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外の使用はお断りします。</p> <p>※研修の撮影・録音は固くお断りします。</p>	
キャンセルについて	<p>お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。</p> <p>・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・受講料の100%</p> <p>・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・受講料の100%</p> <p>※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。</p>	

会社名 _____

〒 _____

所在地 _____

TEL : _____

FAX : _____

※オンライン受講を希望される場合は○をつけてください。

オンライン	受講コース(○印)	所属部署・役職	氏名(フリガナ)	E-mail
	基本編 ・ 実践編 ・ 応用編			
	基本編 ・ 実践編 ・ 応用編			
	基本編 ・ 実践編 ・ 応用編			

申込責任者 所属部署・役職	申込責任者 氏名(フリガナ)	E-mail

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数

中部産業連盟会員(○をお付けください) 会 員 ・ 会 員 外

今回ご記入いただいた個人情報、研修等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。

詳細は、HP(http://www.chusanren.or.jp/14privacy/privacy_policy.html)をご覧ください、同意の上、ご協力お願い致します。

関連情報の提供が不要の場合、下記にレ点をご記入いただき、当連盟までご連絡ください。 セミナー等の情報提供を希望しない

原価マン養成講座 イメージ図

目的

原価マンに必要なスキルの習得
↓
原価管理の3本柱を展開し、
企業経営に貢献

原価管理の3本柱

原価企画
(応用編)

原価維持
(実践編)

原価改善
(実践編)

原価マン養成講座体系

基本編 (原価管理の3本柱の基礎)

意思決定会計

損益分岐点管理・原単位管理

原価計算・標準原価管理

応用編

基本編・応用編

基本編・実践編

原価マン養成講座
で修得するスキル

日々の生産活動

製品開発・TPS・TQM・TPM

基本編(Essential Course)

- ・原価の概念はなんとなく分かるが、根本的な理解ができていない。
- ・原価の構成から原価計算のやり方など原価のしくみを基礎から学びたい。
- ・新しく原価を担う部署に配属された。
- ・原価の知識が要求される役職になった。



原価の基本を確実に修得します。

カリキュラム

1. 企業活動と原価管理
2. 原価の基礎知識（原価計算の目的と原価の構成要素）（原価計算の役割と方法）
3. CVP分析による固定費と変動費の管理、損益分岐点の計算
4. CVP分析を活用した利益管理
5. トヨタ式原価管理活動の考え方の基本
（原価企画・維持・改善、原単位と賃率の改善、量産段階における原価維持と原価改善）

実践編(Executive Course)

- ・ 経營業務の役割として原価を計算しているが、原価計算結果をどのように経営改善に役立てていくのか理解したい。
- ・ 原価維持・原価改善の進め方を原価計算実務の流れと結果の活用方法をふまえて理解したい
- ・ 品質改善やリードタイム短縮がどのように、工場の利益や運転資金の改善につながるのか理解したい。
- ・ トヨタ式の原価改善方策や原価マンがリードする原価改善のコツを修得したい。

原価計算の分析結果を活用し、より儲かる工場を創るための具体的な知識を修得する

カリキュラム

1. トヨタ式原価管理活動の実践（原価維持・原価改善）
2. 原価計算の流れと結果の活用（実際原価計算と標準原価計算）
3. 現場の原価改善をリードする方法
4. 不良率改善・リードタイム短縮の経営効果
5. 更に原価改善を進める方策・原価マンがリードする原価改善のコツ

応用編(Professional Course)

- ・利益計画の策定方法を修得したい
- ・トヨタ式原価管理活動の中核である原価企画の進め方を修得したい
- ・設備投資の採算性評価や部品の内外製決定など、経営判断をサポートできる知識を習得したい
- ・トヨタ式原価管理の考え方や管理会計システムを経営システムに進化させた事例を学びたい
- ・自社に適した管理会計の仕組みを検討していきたい

利益計画と原価企画の関係、意思決定のための管理会計および先進事例から自社の「原価管理の体系」と「原価低減の仕組み」を創る

カリキュラム

1. CVP分析を活用した利益計画策定
2. トヨタ式の原価管理活動の中核（原価企画を中心として）
3. 投資採算性評価
4. 部品の内外製決定
5. 管理会計システムの経営管理システムへの活用